山形県立図書館
2014.7発行

読書感想文　2014

第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書と第４7回ＹＢＣ読書感想「本の森たんけん」指定図書の一覧です。

※ このリストにある本は、展示期間中(7月８日～８月１６日)は貸出しが出来ません。図書館の中で読んでください。

第６０回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

◆小学校低学年の部◆

まよなかのたんじょうかい
西本 鶏介／作　　鈴木出版　　2013.12　　Z913.8/ﾆｼ

今日はさきちゃんの誕生日。タクシーの運転手をしているお母さんは仕事から早く帰ってくると言ったのに、いつまで経っても帰ってきません。お母さんが遅くなってしまったわけはなんだったのでしょうか?

どこかいきのバス
井上 よう子／作　　文研出版　　2013.8　　Z913.8/ｲﾉ

おかあさんとけんかをしてうちを飛び出したぼくの前に、「どこか」いきのバスがあらわれた。乗り込んで、行きたい場所を言ってみると、たちまちバスの形が変わって…。

ミルクこぼしちゃだめよ!
スティーヴン・デイヴィーズ／文　　ほるぷ出版　　2013.7　　Z933.7/ﾃﾞｲ

山にいるお父さんにミルクを届けることにしたペンダ。頭の上におわんをのせて、砂丘をとおって、川をわたって…。ミルクをこぼしちゃだめよ、1滴も! 小さな女の子の冒険を、ユーモアたっぷり、愛情たっぷりに描いた絵本。

ひまわり
荒井 真紀／文・絵　　金の星社　　2013.6　　Z479.995/ｱﾗ

小さな種から大きな花を咲かせるひまわりの一生を、美しい細密画でていねいに描いた絵本。ひまわり観察に役立つヒントがいっぱい。自然の力強さや命の不思議を感じられます。

◆小学校中学年の部◆

ともだちは、サティー!
大塚 篤子／作　　小峰書店　　2013.6　　Z913.8/ｵｵ

夏休み、父さんにくっついて、ネパールにやってきた小学5年生のツトム。ところが父さんが「おまえは村で仕事をしてもらう」と突然宣告。村の少年と2人きりで放牧の仕事をすることになったツトムは…。

ただいま!マラング村
ハンナ・ショット／作　　徳間書店　　2013.9　　Z943.7/ｼﾖ

アフリカのタンザニアに住むツソは、ある晩、おにいちゃんと家を逃げ出して、バスターミナルのある町にたどりついた。ところが、おにいちゃんとはぐれてしまって…。路上でくらすことになった男の子の、実話にもとづくお話。

ちきゅうがウンチだらけにならないわけ
松岡 たつひで／さく　　福音館書店　　2013.6　　Z481.34/ﾏﾂ

生きものがみんな、あちらこちらでウンチをしたら、地球はウンチだらけになってしまうのでは? 誰もが一度は心配したことがあるこの問題を通して、自然界でのウンチの役割を解説します。

よかたい先生 水俣から世界を見続けた医師-原田正純
三枝 三七子／文・絵　　学研教育出版　　2013.8　　Z289.1/ﾊﾗ

「公害の原点」と呼ばれる水俣病事件から50年もの間、患者の側に立ち続けた医師・原田正純。世界のあちこちで公害病の人たちを診察し、水俣から社会のひずみを訴え続けた彼の最後のメッセージを伝える。

◆小学校高学年の部◆

ふたり
福田 隆浩／著　　講談社　　2013.9　　Z913.8/ﾌｸ

クラスでいじめにあっている転校生の佳純と、そのいじめを見つけてしまった准一。ふたりは同じ作家のファンだと知って、作家の秘密を探すため、図書館へ通って謎解きに夢中になる-。本が好きなふたりの友情冒険物語。

マッチ箱日記
ポール・フライシュマン／文　　BL出版　　2013.8　　Z933.7/ﾌﾗ

イタリアから移民としてアメリカに渡った少年は、働きに働き、思い出をマッチ箱に残してゆく。きびしい暮らしの中で、生きる支えとなっていたマッチ箱日記をひもときながら、ひいじいちゃんがひ孫に半生を語る。

時をつなぐおもちゃの犬
マイケル・モーパーゴ／作　　あかね書房　　2013.6　　Z933.7/ﾓﾊﾟ

イギリスでワールドカップが開催された年、チャーリーは海岸で2人の男性に出会った。その偶然の出会いから、第二次世界大戦後にドイツ人捕虜とイギリスの少女の間に芽生えた友情がよみがえる…。切ないほどにあたたかな物語。

カブトムシ山に帰る
山口 進／著　　汐文社　　2013.8　　Z486.6/ﾔﾏ

カブトムシが小型化している? カブトムシが暮らす環境に今何が起こっているのか。昆虫カメラマンの著者が、カブトムシが暮らす環境の変化と、それがもたらしたカブトムシの変化について考察する。

◆中学生の部◆

星空ロック
那須田 淳／著　　あすなろ書房　　2013.12　　Z913.8/ﾅｽ

「レオ、おまえは、おまえのロックをやれ!」亡き友の言葉を胸に、夏休みにひとり、ベルリンにやってきたレオ。右も左もわからない街で、レオは友との約束を果たすことができるのか? 14歳ギター少年の青春ラプソディ。

語りつぐ者
パトリシア・ライリー・ギフ／作　　さ・え・ら書房　　2013.4　　Z933.7/ｷﾞﾌ

父親の仕事の都合で、叔母にあずけられたエリザベス。気詰まりな生活の中で、エリザベスは自分そっくりの少女の肖像画にひかれていく。絵の少女は、200年以上も前のエリザベスの祖先ズィーだった…。

ホタルの光は、なぞだらけ
大場 裕一／著　　くもん出版　　2013.7　　Z468/ｵｵ

ホタルをはじめとする発光生物。その光るしくみや光の役割、どうして光るように進化したのかなど、わかっていないことがたくさんある。発光生物のなぞや疑問を解こうとする研究を紹介しながら、科学のおもしろさを伝える。

◆高校生の部◆

アヴェ・マリアのヴァイオリン
香川 宜子／著　　KADOKAWA　　2013.12　　913.6/ｶｶﾞ

板東俘虜収容所、アウシュヴィッツ、そして21世紀の日本。時を超え、ふたりの少女を音楽が結びつけた…。戦火をくぐり、数奇な運命に翻弄された一丁のヴァイオリンが生み出す感動の物語。

路上のストライカー
マイケル・ウィリアムズ／作　　岩波書店　　2013.12　　Z933.7/ｳｲ

虐殺を生きのびたデオは、南アフリカを目指す。ところが苦難の果てに待っていたのは、外国人である自分たちに向けられる憎しみとおそれだった。過酷な運命に翻弄されながらも、デオはサッカーで人生を切り開いていく…。

生命とは何だろう?
長沼 毅／著　　集英社　　インターナショナル　　2013.1　　460/ﾅｶﾞ

最初の生命はどこで生まれたのか、進化とはどのような理論なのか、生命を人工的に創りだすことは可能なのか、そもそも生命の本質とは何なのか…。極限環境の生物を研究する著者が、生命に関する様々な謎を解説する。

第47回ＹＢＣ 読書感想「本の森たんけん」指定図書

◆小学校低学年◆

あてて えなせんせい
木戸内 福美／ぶん　あかね書房　2012.9　Z913.8/ｷﾄﾞ

よしみは小学校1年生。学校の国語の授業で失敗して、泣きながら走って家に帰ると、大好きなお母さんが迎えてくれて…。家族や、友達の優しさがたくさん詰まった絵本。

しょうぶだしょうぶ!
野村 一秋／作　文研出版　2013.8　Z913.8/ﾉﾑ

あーあ、やだな。先生、すぐ怒鳴るんだもん。ぼくたちのこと、なんにもわかってないんだから。…って思ってたら、ぼくが怒られた。もう、いやだ! しょうぶだ、先生! 見返しに「ガミガミ通信」あり。

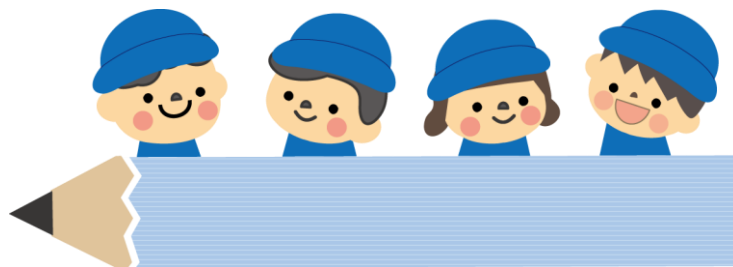
はしれディーゼルきかんしゃデーデ
すとう あさえ／文　童心社　2013.11　Z913.8/ｽﾄ

2011年3月26日、新潟から郡山をつなぐ磐越西線を、ディーゼル機関車が2台連結して10両の燃料タンクをひっぱって走りはじめた-。実話をもとに描いたディーゼル機関車たちの物語。見返しに地図あり。

つぎはわたしのばん
いもと ようこ／作絵　金の星社　2013.9　Z913.8/ｲﾓ

風邪の予防注射の日。いつもは騒がしいみんななのに、今日はとっても静かです。一人また一人診察室に入っていく度に、うさぎのみみちゃんの心臓は飛びだしそう。いよいよみみちゃんの順番がやってきて…。

つばめのハティハティ
箕輪 義隆／絵　アリス館　2013.4　Z913.8/ｶﾝ

つばめのハティハティは、桜が咲く頃、遠い南の国インドネシアから、日本までやってきました。長い旅を終えたハティハティは、女の子のつばめプティと出会って、5羽の赤ちゃんが生まれますが…。見返しにイラストあり。

◆小学校中学年◆

ねむの花がさいたよ
にしがき ようこ／作　小峰書店　2013.7　Z913.8/ﾆｼ

とつぜんママを亡くした小学4年生のきらら。おじいちゃんとおばあちゃん、ママの妹ハルちゃん、みんなが互いをいたわりあって…。少女が大切な母との別れから、ゆっくり立ち直っていく心の動きを丁寧に描く。

かあちゃん取扱説明書
いとう みく／作　童心社　2013.5　Z913.8/ｲﾄ

「かあちゃんは、ほめると機嫌がよくなるんだ。とにかくほめること」と、とうちゃんが言っていた。扱い方さえ間違えなければ、かあちゃんなんてチョチョイのチョイだ! ぼくはかあちゃんの取扱説明書をつくることに…。

クマに森を返そうよ
沢田 俊子／著　汐文社　2013.3　Z489.57/ｻﾜ

人里に下りたクマが人を襲い、捕獲、射殺されるというニュースが増えている。なぜ、クマが森から出てくるようになったのか。人とクマが共存していける環境のために、今できることを考える。

パオーンおじさんとの夏
かまだ しゅんそう／作　新日本出版社　2013.9　Z913.8/ｶﾏ

平和くんが、夏の動物園で出会った読み語りのパオ～ンおじさんは、パーキンソン病という難病だった…。本当にあった話をもとにした創作物語。パオ～ンおじさんが歌う「パーキンソングを歌いながら」の楽譜も収録。

いのちあふれる海へ
クレア A.ニヴォラ／さく　福音館書店　2013.4　Z289.3/ｱﾙ

もっと海を知りたい、そして海を守りたい…。海に心うばわれた少女は、もち前の行動力で、次々と夢をかなえてゆく。海を愛し、環境保護活動に力を注ぐ海洋学者、シルビアアールの半生を描く。

◆小学校高学年◆

ぼくらの街にキリンがやってくる
志茂田 景樹／著　ポプラ社　2013.10　Z489.87/ｼﾓ

「子どもたちにキリンを見せてあげたい」という市民の強い思いで始まったキリン募金。釧路市でおこった、市民団体チャイルズエンジェルによるパワフルな活動の軌跡を綴る。

風になった名犬チロリ
大木 トオル／著　岩崎書店　2013.11　Z645.6/ｵｵ

乳ガンで、余命3カ月を宣告されたチロリ。痛みに耐える毎日でもみんなを思いやり、精一杯生きた-。セラピードッグとして活躍したチロリの、いのちの記録をつづった物語。

[きっとオオカミ、ぜったいオオカミ]

山崎 玲子／作　　国土社　　2013.9　　Z913.8/ﾔﾏ

じいちゃんから、オオカミは山の守り神であると聞いた真砂人。山でみつけた骨は、はたしてオオカミのものなのか。たしかめるために、真砂人はひとりで小さな冒険の旅に出る。

[とぶ!夢に向かって]

佐藤 真海／文　　学研教育出版　　2012.12　　Z782.4/ｻﾄ

骨肉腫のために右足下を切断し義足生活となった佐藤真海選手は、大好きなスポーツを通して再び自分らしさを取り戻し、パラリンピックに出場した。どこまでも挑戦し続ける彼女の命のかがやきがほとばしる物語。

[林業少年]

堀米 薫／作　　新日本出版社　　2013.2　　Z913.8/ﾎﾘ

代々続く山持ちの大沢家の長男・喜樹は、祖父・庄蔵の期待を一身に受けていた。家族から「干物」と陰口を叩かれる庄蔵だが、木材取引の現場では「勝負師」に変身する。百年杉の伐採を見届け、その重量感に圧倒された喜樹は…。

◆中学校◆

[だれにも言えない約束]

ジーン・ブッカー／作　　文研出版　　2013.3　　Z933.7/ﾌﾞｯ

第二次世界大戦中のイギリス。エレンは爆撃におびえながらも、普通の学校生活を送っていた。ある夜、たまたま入った小屋で、エレンは敵であるはずのドイツ兵と出会ってしまい…。

[田んぼの不思議]

安室 知／著　　小峰書店　　2013.11　　Z616.2/ﾔｽ

田んぼでは、コメも、魚も、水鳥もとれる。畦ではダイズやアズキ、冬の田んぼではムギも作れる。雑草でさえ、牛馬の大切な餌。田んぼの豊かな生態系と、それを利用する知恵を紹介する。

[武器より一冊の本をください]

ヴィヴィアナ・マッツァ／著　　金の星社　　2013.11　　Z289.2/ﾕｽ

わたしが勉強したいという思いを、銃で撃つことはできない-。女性の教育について訴え、タリバンに撃たれた少女マララ・ユスフザイの物語。彼女の国連演説抄録(和訳)も掲載。

[ホップ、ステップ!卓球部]

横沢 彰／作　　新日本出版社　　2013.9　　Z913.8/ﾖｺ

団体戦に出るため、必死の勧誘作戦で新入部員をゲットするが、ジュニアチームで活躍していた1年生・日向はわがまま放題。卓球部の方針に従わせようと拓は日向に試合を申し込むが…。「卓球部」シリーズ、シーズン2スタート!

[きみの町で]

重松 清／著　　朝日出版社　　2013.5　　913.6/ｼｹﾞ

「正しさ」っていったいなんだろう? どうして人間には「きもち」があるんだろう? よくないと知っていることを、どうして止められないんだろう? 深い問いかけを込めた、生きることをまっすぐに考える8つの物語。

◆高等学校◆

目に見えないもの
星の王子さまと10人の探究者たち／著　　講談社　　2013.12　　104/ﾎｼ

縫製産業の実態、チョコレート産業での児童労働や人身売買、養鶏場におけるニワトリへの虐待、グローバル化による経済格差の問題…。ノルウェーのジャーナリストが描いた、「安くモノが買える」ことの意味を問う物語。

このTシャツは児童労働で作られました。
シモン・ストランゲル／著　　汐文社　　2013.2　　Z949.63/ｽﾄ

時間、常識、うそ、愛、ユーモア、放射線、運、神さま…。ふたたび地球にやってきた星の王子さまと、日本のトップランナー10人が、「目に見えない、かんじんなこと」を探究する。

いじめのきもち
村山 士郎／編　　童心社　　2013.5　　YZ371.42/ﾑﾗ

いじめられた時、どんな気持ちだった? いじめられている友だちを見て、どう思った? 小学生と中学生が、飾らず「よい子」ぶらず、思いをそのままことばにしていじめを綴った作品をまとめる。

83歳の女子高生球児
上中別府 チエ／著　　主婦の友社　　2013.12　　289.1/ｶﾐ

昭和5年生まれの私は、高校に通い、野球部に入部して学校生活をエンジョイしています。金髪、ヤンキー、不登校…。83歳の女子高生が、定時制高校のやんちゃな生徒たちや熱血教師とすごす感動の青春ノンフィクション。

オオカミの声が聞こえる
加藤 多一／著　　地湧社　　2014.1　　913.6/ｶﾄ

北の地を離れ都会で暮らしていたアイヌの女性マウコは、あるときアイヌとしての自分を取り戻し、北海道に戻る。図書館や博物館を巡っているうちに、絶滅したエゾオオカミの剥製に見つめられ、メッセージを感じ行動に移すが…。

愛される話し方
吉川 美代子／著　　朝日新聞出版　　2013.12　　809.2/ﾖｼ

スピーチやプレゼンテーションが見違えるように上手になり、自分の声に対するコンプレックスも解消できる! アナウンサー歴37年のカリスマ女性アナウンサーが、愛される話し方を身につける方法を伝授する。

山形県立図書館　経営課調査相談担当
〒990-0041　山形市緑町1-2-36　　（023）631-2523（代）